

## 次期 SIP ターゲット領域有識者検討会議の設置について(案)

令和 3 年 9 月  
SIP/PRISM 総括

## 1 設置目的

次期 SIP の課題設定に向けて、Society 5.0 によって我が国が中長期で実現(2050 年を視野に入れつつ、2030 年頃に具現化するもの)を目指す将来像を踏まえ、ターゲットとすべき領域を検討し、提言を行うことを目的とする。

戦略的イノベーション創造プログラム運用指針(最終改定:令和元年6月27日改正)において、SIPの推進上必要な詳細事項に関しては、内閣府において定めることとしている。このため、本年末に向けた課題候補の選定、来年度からの各課題候補に係る PD 候補の元での FS の実施に向けて集中的な検討を行うために、ガバニングボードのもとに本検討会を設置することとする。

## 2 検討課題

(1) Society 5.0 によって我が国が中長期で実現を目指す将来像

- ・第6期科学技術・イノベーション基本計画のコンセプト
- ・我が国や世界を取り巻く社会課題
- ・Society 5.0 関連技術の動向
- ・Society 5.0 の実装の仕組み

(2) 次期 SIP のターゲット領域の検討

- ・Society 5.0 の実現に向けた社会システム構築のビークルとなるもの
- ・省庁、産学官の垣根を越えて叡智やリソースを結集して取り組むべきもの
- ・社会実装に向けて技術開発だけでなく、標準化、制度・システム改革、ビジネスモデル構築など一貫した取組を行うべきもの

## 3 メンバー

- ・アカデミア、産業界、政府系機関、CSTI 等の有識者。
- ・事務局(内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 SIP/PRISM 総括担当)

※ 課題候補の枠組みが固まったところで、当該課題候補に関連する省庁にオブザーバ参加いただく。

## 4 スケジュール(予定)

- |            |  |
|------------|--|
| 令和3年 10 月  | キックオフ                                  |
| 令和3年 12 月  | 中間報告                                   |
| (令和3年 12 月 | ガバニングボードでの課題候補の選定)                     |
| 令和4年 3 月   | 最終報告                                   |
| (令和4年 4 月頃 | ガバニングボードでの PD 候補の選任、PD 候補のもとで FS スタート) |